

長野市こども“のびのび”ビジョン

子どもが伸び伸びと遊び、学び、育つための場づくりや環境づくりに関する長野市全体のビジョン

【課題】

長野市全体を俯瞰した視点として、子どもたちが日常的に伸び伸びと過ごしたり遊んだりできる場所や環境を整えていくことが必要

- ・子どもが普段の生活を送る学校が、もっと伸び伸び遊べたり、心地よい場所にならないか
- ・家族で訪れる公園が、もっと楽しい場所にならないか
- ・さらには、子どもが子どもとしてあるがままに大切にされ、自分を発揮できる環境をつくっていききたい。

【進め方】

子どもの権利を守り、大人が支える環境をつくる。また、学校では、子どもや保護者の視点や学校職員の意見を取り入れながら学校の環境・機能の充実を図る。さらに、公園にあっては、中長期的な視点から、子どもやファミリーなど多くの市民が楽しみ、くつろげる場となるよう様々な角度からアプローチし、魅力ある公園を目指す。

【目的・目指す姿】

子どもが伸び伸びと遊び、学び、育つための場づくりや環境づくり
「子育てしやすいまち」、「健幸増進都市」につながる暮らしに安らぎとうるおいを感じる長野市をつくること

(1) 子どもの権利を守る施策の充実

子どもたちの権利を守り・尊重する、子どもたちの声を生かした長野市を目指します。

(2) 学校の環境・機能の充実

地域の拠点である小学校において、子どもの身近な遊び場や子どもたちの居心地のいい場を提供するとともに、学校施設を地域資源として有効かつ効果的に活用し、地域に開かれた学校にしていきます。

また、将来的な学校の在り方について、子どもたちの意見が反映できる仕組みをつくっていきます。

(3) 公園の機能の充実

市内にあるいくつかの大きな公園を、子どもやファミリーなど多くの市民がくつろげる場所にしていきます。

(1)子どもの権利を守る施策の充実

※写真、イラストはイメージ

子どもの権利条約や「こども基本法」の趣旨を踏まえ、子どもたちの意見を広く取り入れた、本市独自の子どもの権利を守る条例の制定に向け、議会と協議を進めるとともに、子どもたちを念頭に置いた様々な施策を積極的に展開します。



(2)学校の環境・機能の充実

- ① 小学校児童や保護者が安全・安心かつ快適に放課後子ども総合プラン施設を利用できるよう、長寿命化改修と併せ、子どもプラザへの統合やプラザ棟の建設を計画します。

また、遊具等を機能的に配置し、子どもたちの遊び場の充実に図っていきます。



- ② 校庭等に設置する遊び場（遊具）については、子育て環境の充実に図り、地域に開かれた小学校を実現するため、地域の幼児等への開放を検討します。なお、学校の開放に当たっては、外部から自由に出入りできるエリアを区切るなど、校内児童の安全に十分配慮します。



- ③ 少子化による余裕教室の増加を見据えて、教室配置を再編成するなど環境整備を行い、教職員が負担とならないよう配慮する中で、学校を地域コミュニティの核とした多機能で効果的な多世代間交流などの場として提供していきます。

- ④ 子どもの視点から将来的な学校の在り方について考える「(仮称)学校未来 plan 子ども会議」を創設し、子どもたちの意見が反映できる仕組みをつくります。



- ⑤ 子どもプラザでは、小学校、ながのこども財団とともに、子どもたちに多様な体験・学びを提供し、個々の児童に応じた(適した)支援を実施するなど、地域と連携しながら、子どもの健やかな育ちを支えていきます。

○体験活動等を提供する「アドバイザー制度」の充実に図り、様々な分野の人材、団体を新たに開拓するとともに、施設の実情に応じて多様な活動を実施できる環境を整えます。

○子どもたち一人ひとりの意思や主体性を尊重し、やりたい遊びや学びなど、施設での過ごし方を自ら選択できる環境を充実させます。

- ⑥ 学校施設を活用し、学校部活動の地域移行や各種団体と連携したスポーツや文化芸術のプログラムを提供するなど、子どものスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる環境整備を推進します。

ア 学校開放施設の高機能化及び有効活用

- 地域移行の受け皿となる活動については、学校開放施設を有効に活用します。
- 学校開放施設について、観覧席や空調設備などを整備し、子どものスポーツ大会や文化芸術の発表などを開催する会場として活用することを目指します。

イ 放課後子ども総合プランとスポーツ・文化芸術の推進の連携

- 「放課後子ども総合プラン」では、総合型地域スポーツクラブや地域密着型プロスポーツチーム、各種文化芸術団体などが、「放課後子ども総合プラン」のアドバイザーと連携して、スポーツ・文化芸術活動に親しむプログラムを実践します。



(3)公園の機能の充実

※写真、イラストはイメージ

- ①子どもがまた遊びたいと思えるような、大型遊具で体を動かしたり、乗り物でダイナミックに楽しめたりする公園を整備します

【テーマ】公園で遊ぼう！家族みんなで遊べる公園へ！

- 人目を引く遊具があってもいいね
 - <例>・南長野運動公園では斜面も使ったダイナミックな大型遊具を設置
- いろいろな種類のスポーツができる公園がいいね
 - <例>・茶臼山エリアにスケートボード場を新設
- 気軽に安心して公園へ出かけられるといいね
 - <例>・たくさんの人が集まる運動公園に駐車場を増設
 - ・大きな公園の駐車場案内や情報を充実
 - ・ベビーカーや車椅子ユーザーなど誰もがアクセスしやすい環境に
 - ・主な公園への道順や交通手段がわかる公園巡りマップの作製
- 斜面があっても、楽しく移動できたらいいね
 - <例>・茶臼山公園にパークトレインを導入し、
幼児からお年寄りまで誰もが一緒に巡れる公園に
 - ・乗り物からの眺望や四季の彩りを楽しむ絶景空間の創出
- 誰もが安心して遊べる遊具があるといいね
 - <例>・障害の有無に関わらず一緒に遊べるインクルーシブ
(包括的)遊具を導入



②広場でペットと楽しく遊べる公園を増やします

【テーマ】公園で過ごそう！ペットと過ごせる公園へ！

○公園で、もっとペットと過ごせたらいいね

- ＜例＞・広々とした南長野運動公園等をペットと楽しめる公園に（公園の規模や管理体制などに応じてペットと過ごせる公園を増やし区域も拡大していく）
- ・茶臼山公園ではドッグランを新設



③景色を楽しめ、花や緑に囲まれ、心を癒す憩いの時間の持てる公園を増やします

【テーマ】公園を楽しもう！お花を楽しみ、景色も楽しむ！インスタ映え～！

○公園で、もっとお花を楽しめたらいいね

- ＜例＞・「緑育の拠点」篠ノ井中央公園の花壇を一面のお花畑に

○草花に囲まれてウォーキングができたらいいいね

- ＜例＞・茶臼山公園や地附山公園では、自然や景色を楽しめる散策路をリニューアル

④Park-PFI を積極的に導入するなど、カフェの利用やバーベキュー利用ができる公園を増やします。また、遊びのテーマや様々なイベントを取り入れ、市民が長時間楽しめる公園を増やします

【テーマ】公園に行こう！家族みんなで楽しめる魅力あるイベントを！

○公園で、もっと手軽にバーベキューができたらいいいね

- ＜例＞・Park-PFI などを活用し、公園内にカフェやバーベキューエリアを設置

○公園で、歴史や文化を学べたらいいね

- ＜例＞・川中島古戦場史跡公園でデジタル技術を活用した歴史体感

○イベントの時に楽しめる遊具があってもいいね

- ＜例＞・市関連の屋外イベント、民間イベントの開催と期間限定の子どもの遊び場を設置



ふるさと納税や寄附による支援も募り、「みんなで創った公園」として
長野市の公園を進化・発展させていきます